株式会社
ジーアンドエフ

Gather and Fly

目次

01. はじめに

02. 背景/IT業界の事情

03. ITインフラとは

04. なぜクラウドなのか？

05. 研修概要

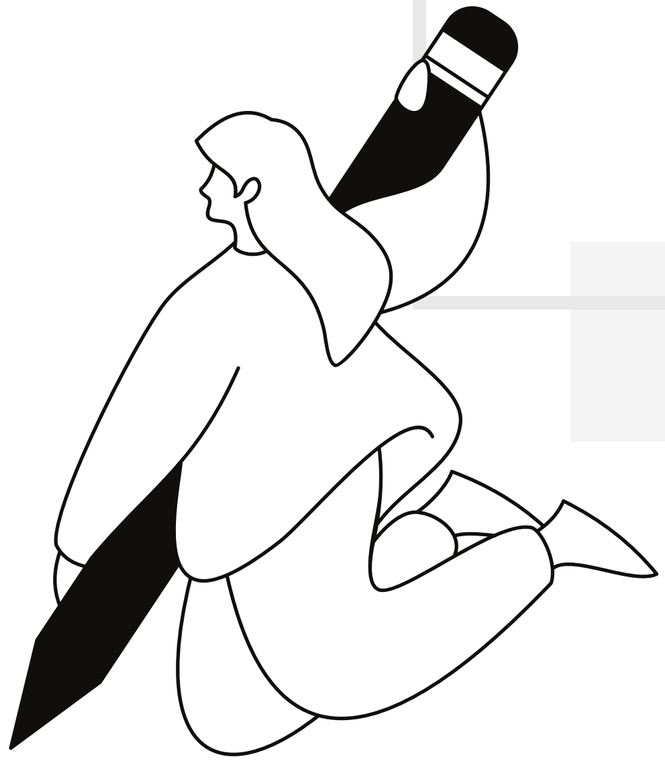
06. 就業時間

07. 当社の技術者が目指す到達点

08. 当社の9つの特徴

09. 就職・転職活動における一般論(心構え)

10. 当社の目指す技術者像



01

はじめに

会社概要や
ミッションについて



会社概要

会社名	株式会社ジーアンドエフ
代表	大川　良英
設立	1993年5月
資本金	2300万円
事業内容	ITインフラの技術支援（設計構築・運用保守など） クラウド分野（AWS、Azure）にも注力

当社のＭＶＶ

Ｍ＝ミッション：企業の存在意義、使命

～ミッションとは、その組織が存在する意義や目的を意味する

～

❶ エンドユーザーの実現したいことを具体化する

❷ エンドユーザーの困りごと・課題を解決する

当社は、ＩＴインフラ技術を手段として2点を実現する

当社のＭＶＶ

V＝ビジョン：理想像・中長期な目標

～ビジョンとは、目指す理想の姿を指す
使命を達成するにはどのような組織でなければならないか
もしくは使命を実現した組織の将来像～

ＩＴインフラ技術に立脚した
クラウド技術のエキスパート集団

当社のＭＶＶ

V＝バリュー：行動指針・行動基準

～バリューとは、組織の価値観や価値基準を表す
ミッションやビジョンを実現するためにも
社員はこうした行動をする必要があるという基軸～

行動指針・行動基準は

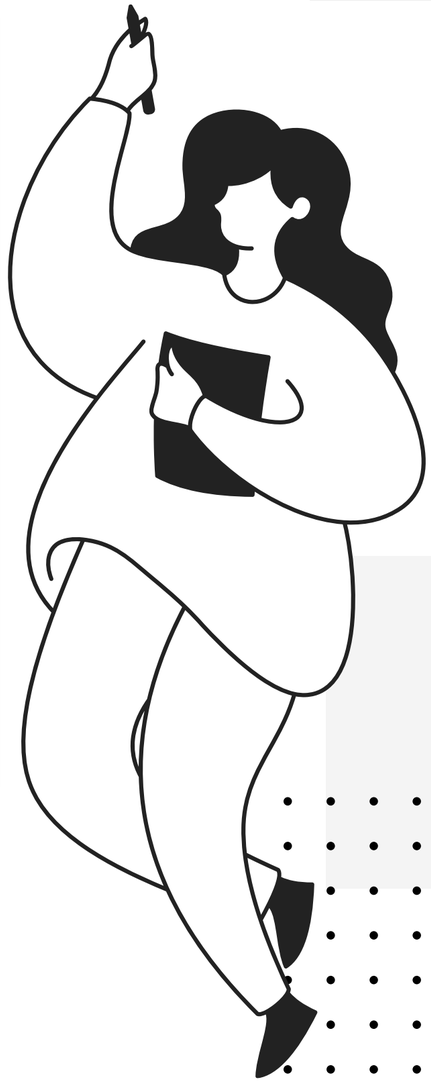
「当社の目指す技術者像」

※（27～33ページ 当社の目指す技術者像参照）

02

背景

IT業界の事情



背景

社会が高度情報化時代となり
企業のIT投資が旺盛

↓

IT投資を行わない企業は生き残れない

↓

システム開発プロジェクト数の激増

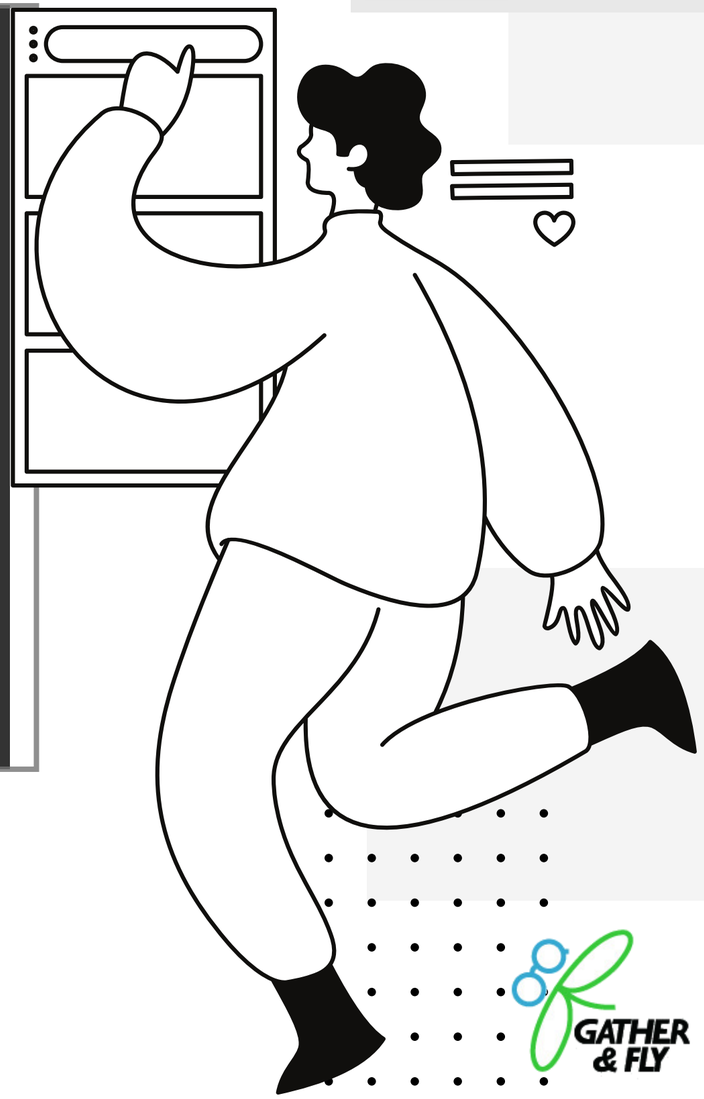
↓

IT技術者の絶対数が根本的に不足



03

ＩＴインフラとは



ＩＴインフラとは

コンピュータ世界を支える土台(基盤)

システムは大きく分けて二つに分けることが出来る



- アプリケーションシステム

  アプリケーションシステムは、
  サーバ上に乗り、ネットワークでユーザーと繋がってはじめて機能するシステム

- インフラ(インフラストラクチャー)→サーバ、ネットワーク

  コンピュータ世界の基盤をなすもので、アプリケーションシステムを支え、
  全てのシステムにおいて必要不可欠なもの

04



なぜ
クラウドなのか？

GATHER & FLY

なぜクラウドなのか？

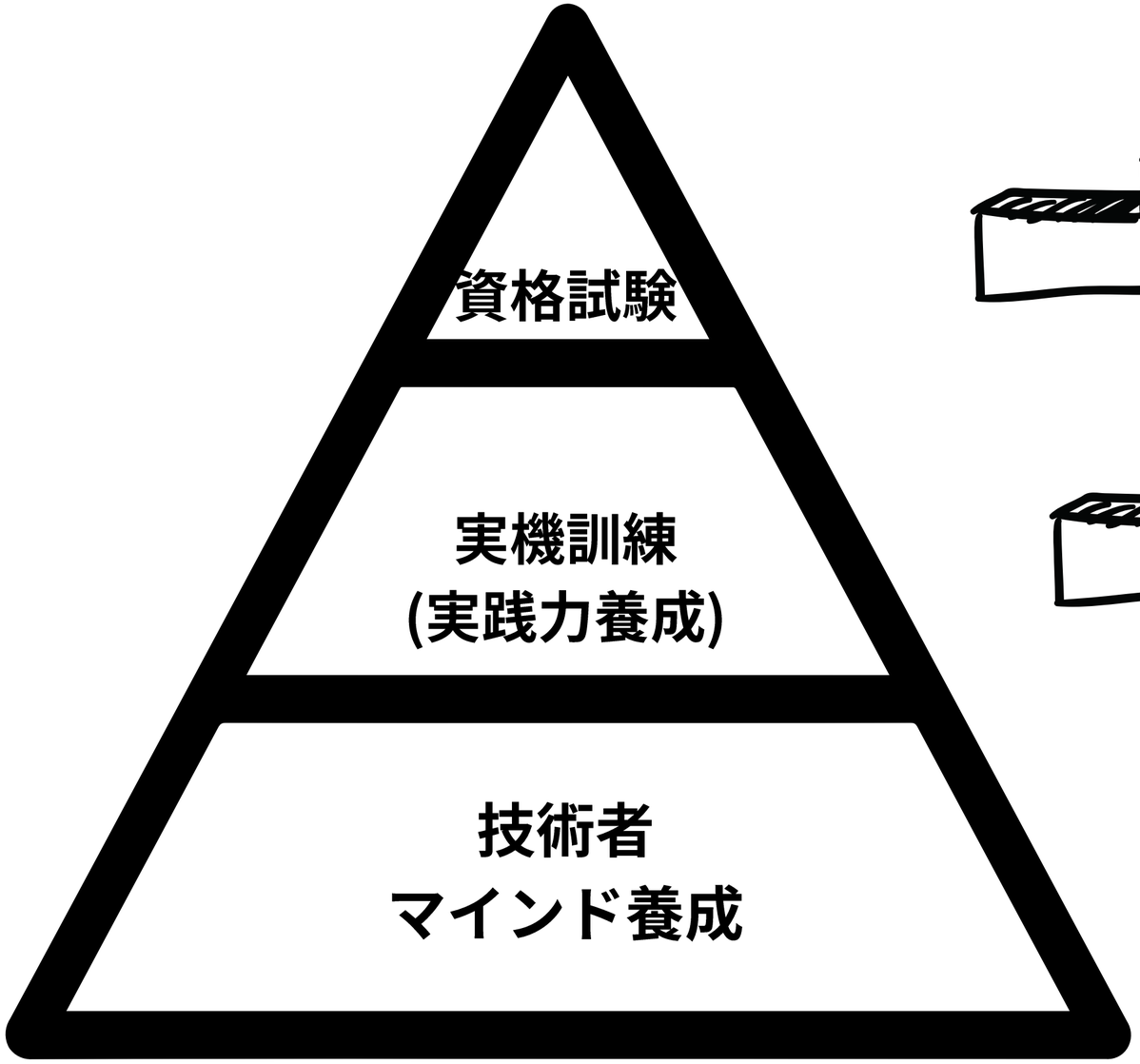
- 国をあげてのデジタル化推進
  - デジタル庁の創設
- 政府調達の「クラウド・バイ・デフォルト原則」
  - 地方自治体、地方銀行システムの共通化等

05

研 修 概 要



研 修 概 要



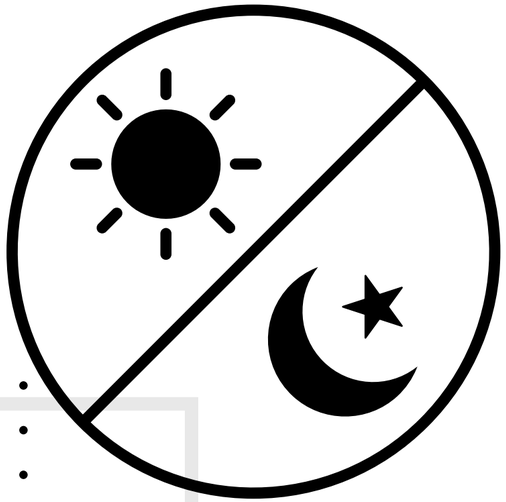
LinuC・AWSクラウド
プラクティショナー等の資格試験

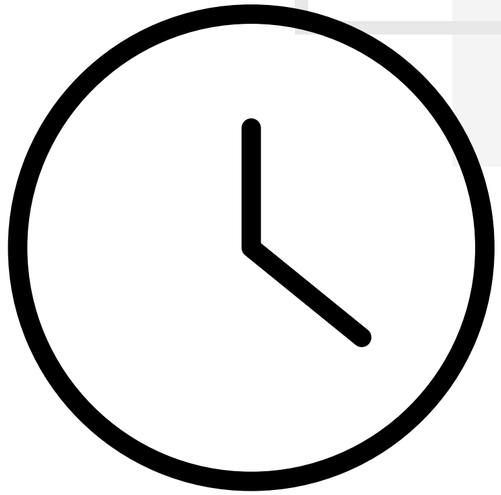
Windows・Linux
サーバ等の学習

社会人としての心得

06

就業時間





インフラエンジニアに通常のカレンダーはない



- ITインフラは24時間365日稼働しているため
  世間一般のカレンダー通りに
  休日を取得することができない場合がある
- 変則休日だが、土日祝祭日にあたる日数は取得できる
- 勤務体系も早朝や夜間勤務など、
  シフトによるローテーションの場合もある
- 夏季休暇、冬期休暇、有給休暇、特別休暇などの休暇

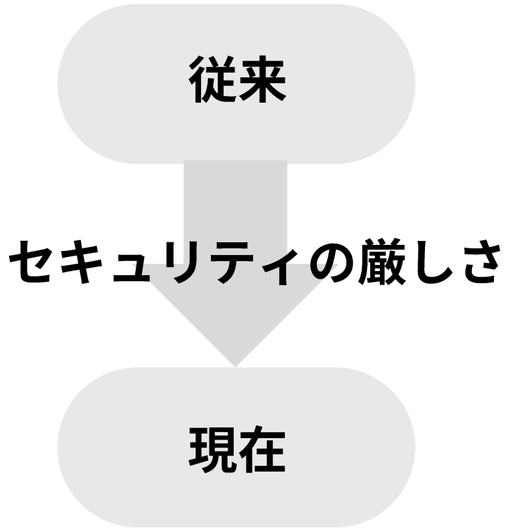
客先常駐開発について

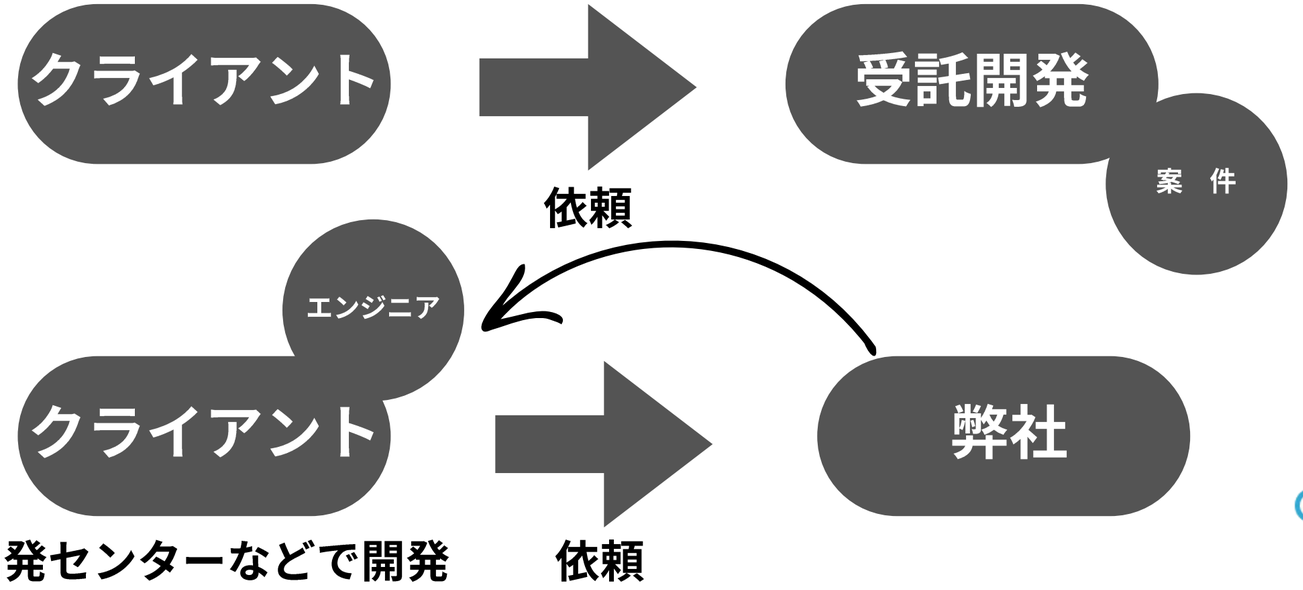
IT業界の業務スタイルは以下の理由により客先常駐が多い

①セキュリティの確保

②プロジェクトの大型化により

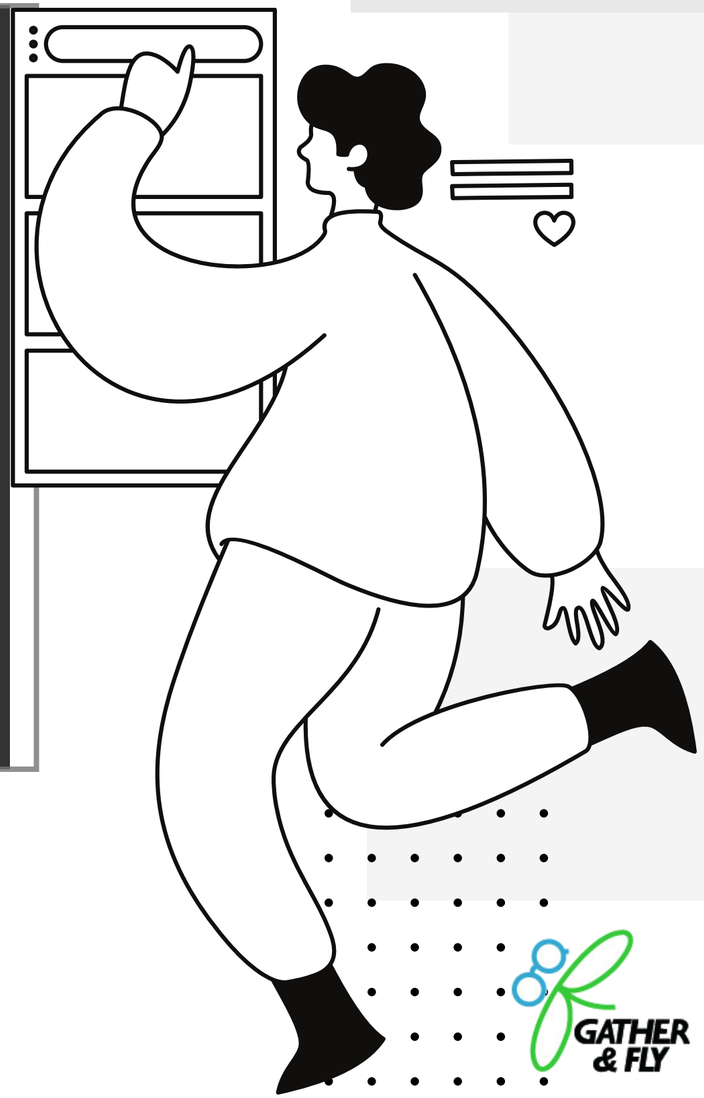
開発環境の構築が難しい





07

当社の技術者が目指す到達点



当社の技術者が目指す到達点

技術力・コミュニケーション能力を
兼ね備えた本格的なエンジニア

具体的には

エンドユーザーの「ふわっとした実現したいこと」
「ふわっとした困りごと」を精査し打ち合わせ
取りまとめて具体化すること

当社の技術者が目指す到達点を実現するために必要な能力

1. エンドユーザーの業務を理解し、その意向と課題を把握する能力
2. エンドユーザーとのコミュニケーション能力
3. 確かな技術力
4. 手段にとらわれないで実現させる行動力



08

当社の9の特徴



当社の9の特徴



1 過去は問わない

学歴、職歴は一切問わない「これから何をするのか」が一番大切
過去にミュージシャン、デザイナー、公務員等を目指していたが、
方向転換して活躍している社員が多数在籍(ニートだった者もいる)

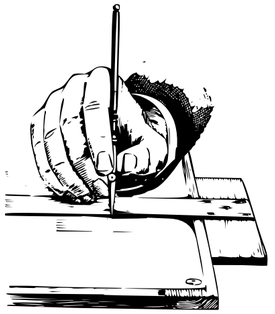


2 過度な勤務は排除

どのような仕事でも最後の追込み時期に多忙となることは致し方ない
ただし、慢性的に残業が多いプロジェクト排除し、生産性、効率性を求める

3 社員を守る

クライアントから理不尽な要求があった場合は、はねつける
つまり「社員」を大切にする



当社の9の特徴



4 社員のキャリアアップを考える

1つのプロジェクトに塩漬けする考えはない
そのプロジェクトでの業務をきちんと遂行できること＝当社では「卒業」という
「卒業」してワンランク上のプロジェクトにステップアップしキャリアの充実を図る

5 適正な評価制度

外部コンサルとともに教育人事制度を構築
キャリアサポートやキャリアマップを提示
上記に紐づいた報酬体系＝結果的に稼げるエンジニアを目指す

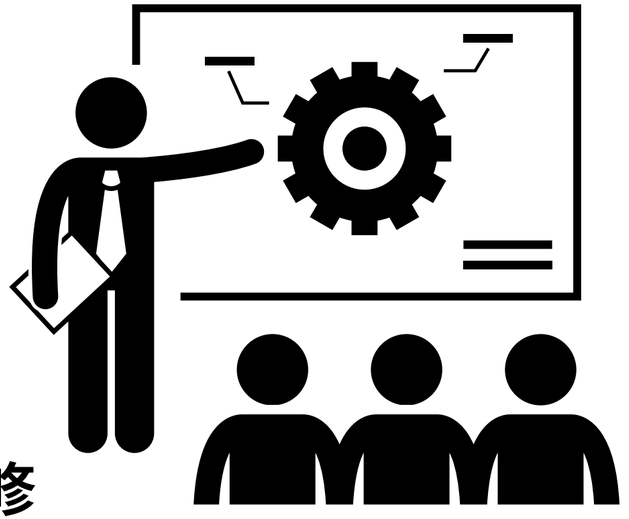
6 昇給

当社にはボーナスという概念はないが、年1回の給与改定で大きく上げる
(月額～5.5万円の実績　一般企業では数千円単位どまり)



当社の9の特徴

7 研修



3か月間にわたる技術研修と社会人研修

ベテランSEの講師、豊富な機材、資格取得

社会人としての基礎、コミュニケーション研修

8 学習に対する補助



教育動画コンテンツを好きな時間に見放題

年間3万円までの図書購入費・セミナー参加費補助

資格試験受験料援助、合格報奨金支給

9 社内でのフォロー体制

個別面談を適宜行い、困ったこと、相談したいことに速やかに対応する
また社員用コミュニケーションサイトを開設し、オンライン上でも親睦を図っている

09

就職・転職活動における一般論（心構え）



就職・転職活動における一般論（心構え）

将来性が高いITインフラエンジニアを
未経験から目指すことは大変なこと

将来性が高い職業に
未経験からスタートするには
その分大きな努力が必要

就職・転職活動のポイントは2点に凝縮できる

「この職種を一生の仕事にできるか？」

「入社する会社との相性は？」

※(27～33ページ 当社の目指す技術者像参照)

10

当社の目指す技術者像

当社の目指す技術者像

～IT業界の業務であっても、仕事は人間が行うもの～

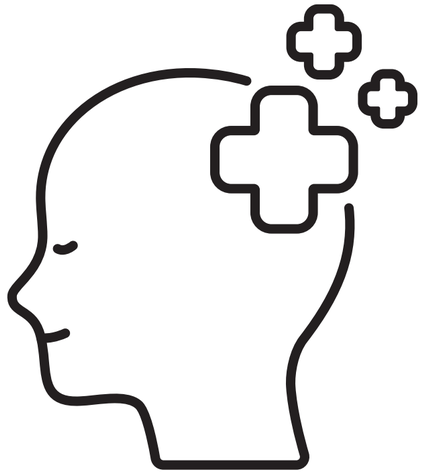
「人間力+技術力を持ち合わせた
心身共にタフな技術者」を目指すが

「技術者である前に1人前の社会人」
であることが大切

当社の目指す技術者像

伸びる技術者の条件

1. 素直な心、謙虚な心
(教えを請う相手に敬意を持つ)
2. 心身ともに常に
健康に留意する
3. がむしゃらさ
4. 自分自身で限界を
設けないこと



日々の姿勢

- 当たり前のことを当たり前に行う
- 物事は出来るだけシンプルに(本質は何か)
- 心身ともに常に健康に留意した生活を送る(健康でなければ何事も成しえない)
- 「報告・連絡・相談(ホウ・レン・ソウ)」が出来なければ社会人とはいえない
- 人に対する思いやりと、配慮を持って接する
- 世の中が変わるのなら、自分自身も変わらなければならない
- 常に「プラス思考」を意識し、自分のために勉強して、自分のために働く
- 正確な自己分析が出来れば、自ずと行動は見えてくる
- 「他人の評価」と「自分の評価」は違うということを認識しよう
- 義務を果たさなければ、権利は認められない

学習・研修態度



- 技術をキャッチアップするための勉強は当然のこと
- 自分の頭で考える(疑問を持つ、想像力を働かせる)
- 当たり前のことを繰り返してやり続ける
- 「日々1ミリ」の成長
- 資格を取ったからといって、優秀な技術者になれるものではないが
  技術者としてスタートを切るには必要なこと
  たかが資格、されど資格



仕事に対する姿勢



・仕事は「自らが掘り起こすもの」
・雑事において一流の人間は、人間としても一流である
　ゴミ出しや掃除など、他人がやりたがらないような雑務も積極的にやる
・「叱られる」のは、見込みがあるから、「叱られる」ことを恐れずに挑戦する
・仕事は1人でやるものではない、チームで行うもの
　コミュニケーションを大切にする
・仕事は時間で行うものでなく、「付加価値を創造する」こと
　毎日確実に付加価値を創造すること
　付加価値を創造できなければ、仕事をしたとは言えない



コミュニケーションとは







1. 自分の意思を正確に伝える
2. 相手の意思を正確に受け止める
3. 相手の意思を正確に受け止めてドキュメント化する



[お問い合わせ・ご質問]
電話番号：03-5292-3411
メール：recruit@gandf.co.jp

皆さまを心より
お待ちしております！

Thank you!